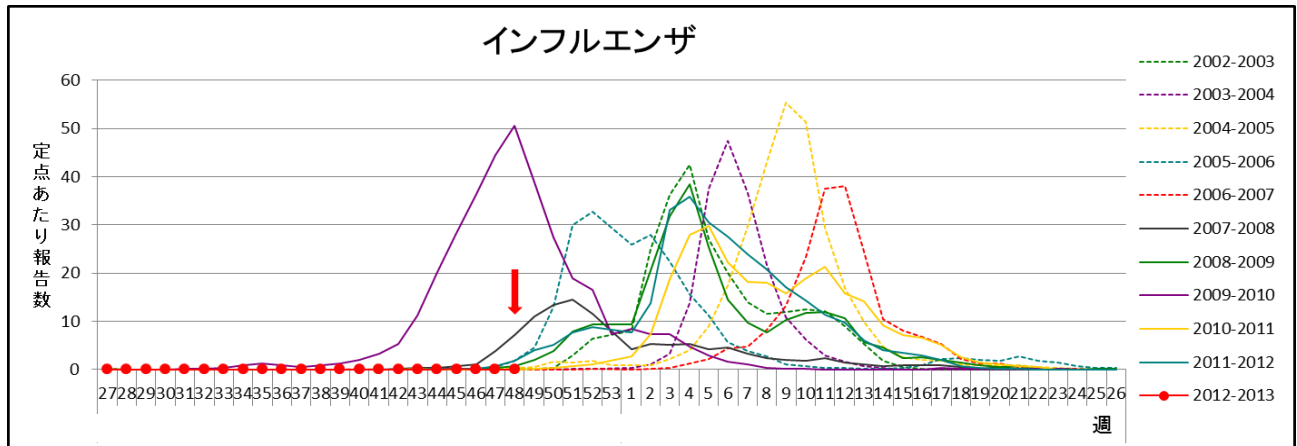


## インフルエンザ情報 2012 年 第 48 週 (11 月 26 日 ~ 12 月 2 日)

## ▶ 岡山県の流行状況

- インフルエンザは、県全体で 6 名の発生がありました (84 定点医療機関報告)。
- インフルエンザとみられる学校の臨時休業、インフルエンザによる入院患者の報告はありませんでした。



※ インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、今年 27 週 ~ 翌年 26 週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

インフルエンザは、倉敷市で 3 名、備前地域・備中地域・備北地域で各 1 名の発生があり、県全体で 6 名の発生がありました (定点あたり 0.01 → 0.07 人)。患者の年齢分布は 1 歳、6 歳、10 歳代、20 歳代、40 歳代、80 歳以上で各 1 名が報告されています。地域別、年齢別にも発生はまだ散発的ですが、患者数は増加しており、これまで報告がなかった備北地域からも患者が報告されています。12 月に入り本格的な流行シーズンを迎えますので、手洗い・うがいなど、自分でできる感染予防を心がけましょう。

全国集計第 47 週 (11/19~11/25) 速報値によると、全国では定点あたり 0.22 人 (前週 0.14 人) であり、第 43 週以降増加が続いています。また、全国で検出されたインフルエンザウイルスは AH3 型が 86 件、AH1pdm09 型が 10 件、B 型が 4 件であり、昨シーズンの同時期同様 AH3 型が最も多く検出されています。

## インフルエンザがうつらないようにするには

## 1. 飛沫感染、接触感染といった感染経路を断つことが大切です。

- ・外から帰ってきたときには手洗いを心がけましょう。
- ・アルコールを含んだ消毒液で手を消毒するのも効果的です。
- ・流行期には人混みを避け、人混みに入るときはマスクを着用するなどして感染を防ぎましょう。
- ・普段からの健康管理も重要です。栄養と睡眠を十分にとり、抵抗力を高めておくこともインフルエンザの発症を防ぐ効果があります。

## 2. 予防接種も重要です。

- ・予防接種は発症の可能性を減らし、もし発症しても重い症状になるのを防ぎます。
- ・流行するウイルスの型も変わるので、毎年、定期的に接種することが望まれます。

## インフルエンザにかかったとき、特に気をつけることは

## 「他の人にうつさない」ことが大切です。

- ・せきが出るときはマスクを付け、せきエチケット\*を行いましょう。
- ・同居する他の家族、特に重症になりやすいお年寄りなどにはなるべく接触しないよう心がけましょう。
- ・家族が患者さんと接するときには念のためマスクを着用し、お世話の後は、こまめに手を洗いましょう。

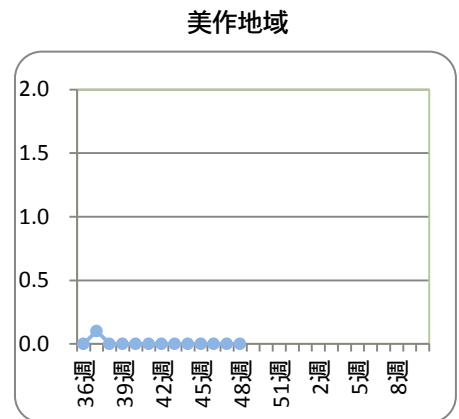
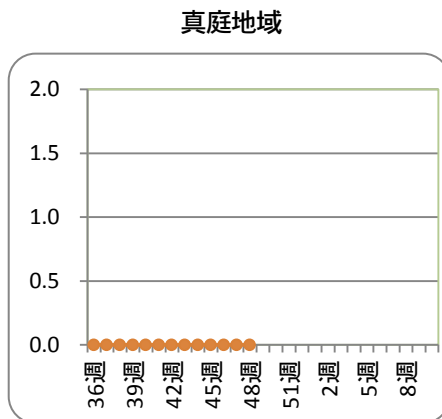
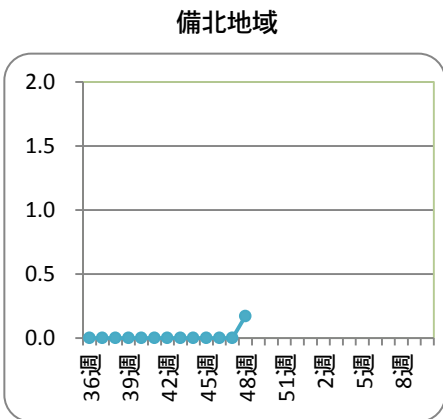
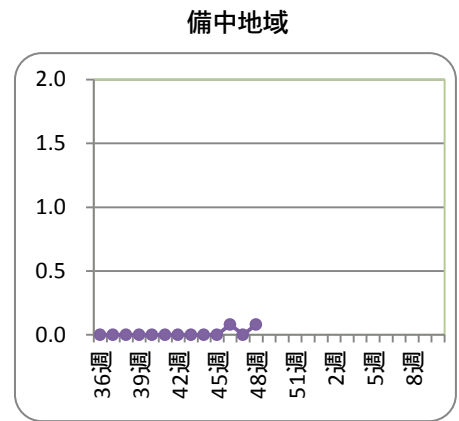
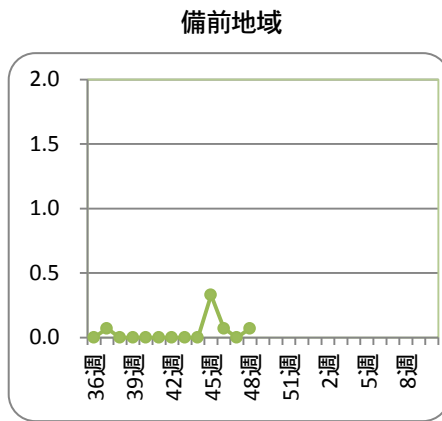
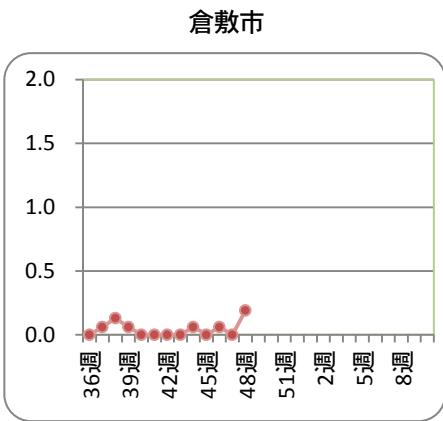
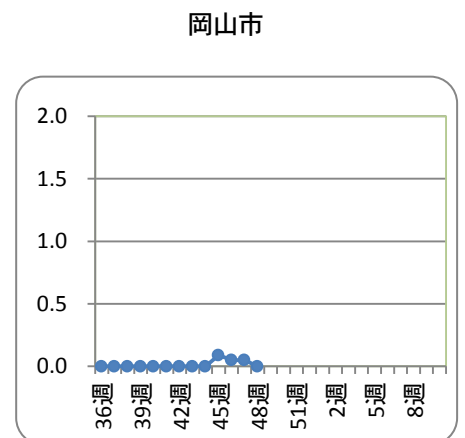
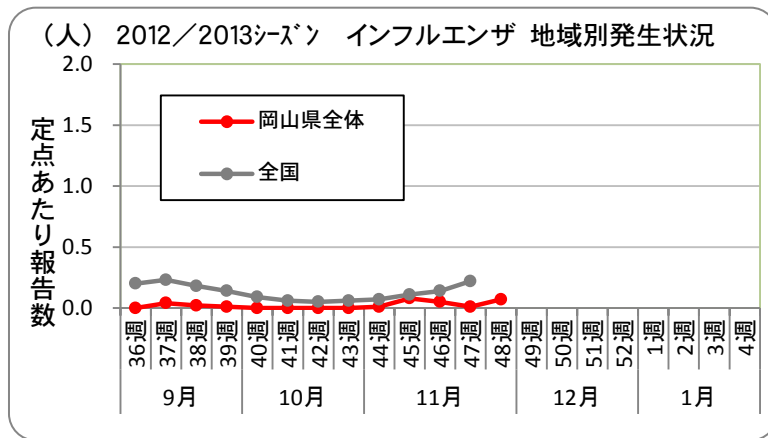
※せきエチケット：人に向かって咳やくしゃみをしないうこと。とっさにせきやくしゃみが出そうなときは、周囲の人から顔をそらし、そで口で口をおおう、また用意があればティッシュなどで口・鼻をおおいます。せきやくしゃみがつづく時はマスクを着用してください。鼻水・痰などを含んだティッシュはすぐにナイロン袋に入れて密封したり、ふた付きのゴミ箱に捨て、直ちに手を洗いましょう。

1. 地域別発生状況

第48週(11/26~12/2) 前週からの推移(単位:人)

地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	6	↑	備中	患者数	1	↑
	定点あたり	0.07			定点あたり	0.08	
岡山市	患者数	0	↓	備北	患者数	1	↑
	定点あたり	0.00			定点あたり	0.17	
倉敷市	患者数	3	↑	真庭	患者数	—	—
	定点あたり	0.19			定点あたり	—	
備前	患者数	1	↑	美作	患者数	—	—
	定点あたり	0.07			定点あたり	—	

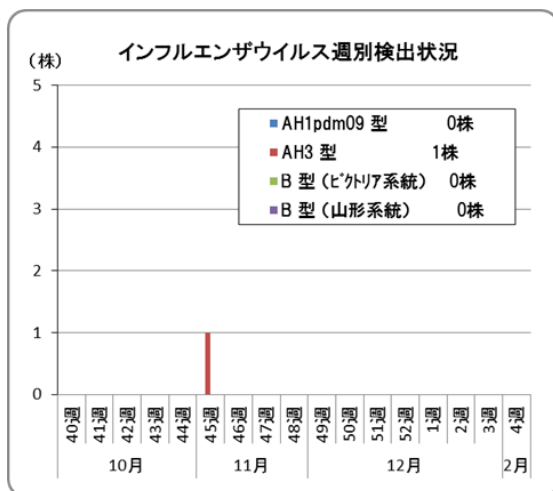
【記号の説明】 前週からの推移: 2倍以上の減少 ↓ 1.1~2倍未満の減少 ↘ 1.1未満の増減 →  
 1.1~2倍未満の増加 ↗ 2倍以上の増加 ↑ —:未発生



## 2. インフルエンザウイルス検出状況 第48週(11/26~12/2)

第48週、環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスはありません。

岡山県ではこれまでに集団発生事例から、インフルエンザウイルス AH3 型 1 株を検出しています。



## 3. インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数 第48週(11/26~12/2)

第48週、インフルエンザとみられる学校の臨時休業はありません。

### 1. 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳

地域名*	有症者数		うち欠席者数		施設数合計		休園・休校数		学年閉鎖施設数		学級閉鎖施設数		初発年月日
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
<b>岡山県全体</b>	—	<b>12</b>	—	<b>12</b>	—	<b>1</b>	—	—	—	—	—	<b>1</b>	<b>H24. 11. 6</b>
岡山市	—	12	—	12	—	1	—	—	—	—	—	1	H24. 11. 6
倉敷市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備前地域	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備中地域	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備北地域	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
真庭地域	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
美作地域	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

\* 地域名は、保健所管轄地域を表しています。

### 2. 臨時休業施設数の内訳

第48週：0施設

累計：1施設

施設数	保育所		幼稚園		小学校		中学校		高等学校		その他	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<b>1</b>	—	—



# 岡山県地区別 インフルエンザ感染症マップ 2012年 48週

2012年12月5日

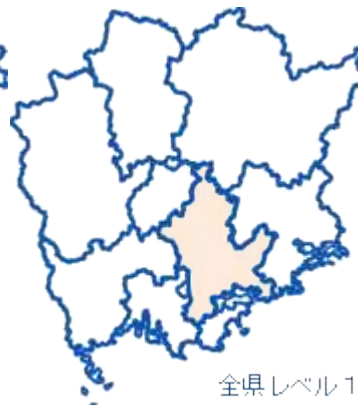
15:06:51



48週 11/26~



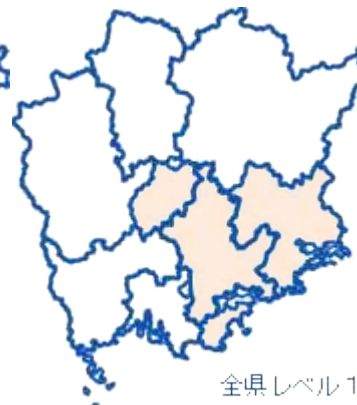
47週 11/19~



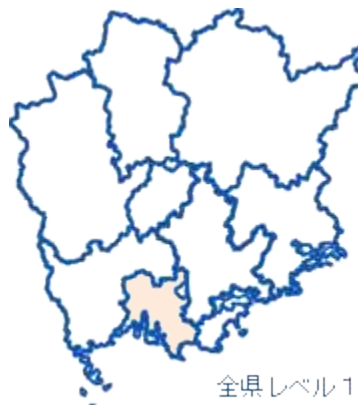
46週 11/12~



45週 11/5~



44週 10/29~



43週 10/22~



42週 10/15~



41週 10/8~



## インフルエンザ

レベル3		レベル2		レベル1		報告なし	
開始基準値	終息基準値	基準値		基準値		基準値	
30	10	10 以上 30 未満		0 < 10 未満		0	

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。